

## しんちゃんの森整備

6月9日(土)酒田市宮海の西荒瀬保育園に隣接する国有林(庄内森林管理署と西荒瀬保育園で協定書を結んだ遊々の森「しんちゃんの森」新林国有林 1131 林班い1小班でクロマツ林の森林整備(2回目)下草刈を実施しました。

当日は今にも泣き出しそうな曇り空の天気となりましたが、何とか雨にあたらないうれしかったです。森林整備には、年小・年中組園児の保護者 16 名、保育園の先生 15 名、朝日庄内森林環境保全ふれあいセンター 1 名、庄内森林管理署 1 名、酒田市農林水産課 1 名の総勢 34 名が参加しました。

最初に当センター職員から、本日の作業内容の説明を行い、保護具の付け方、下刈鎌の使い方、作業上の注意点などの話をしました。保護者のほとんどの方は始めて下刈鎌を手にするようでした。

この「しんちゃんの森」の整備も今年で3年目(今まで5回実施)を迎え、灌木類はほとんどなくなりましたが、草本類は繁殖旺盛で、伸びているものは大人の膝以上まで成長しているものもありました。

参加者全員は園児達が良く遊ぶ北側から南側に向けて作業を開始しました。いつ雨が落ちて来ても不思議ではない状況だったので、下刈鎌を振る手にも力が入るようで、厄介者の草本類もみるみるうちに刈られていました。参加者全員の約1時間の頑張りで0.24haの「しんちゃんの森」が見違えるように綺麗になりました。

年中組園児のおとうさんからは、「下草刈はつらくてイヤだが、綺麗になったしんちゃんの森を見ると気持ちが爽やかになる」と話してくれました。

これからも、「しんちゃんの森」の整備を実施し、園児達が安全に遊ぶことができる環境づくりに取り組んで行くことを園児の保護者の皆さんと確認しました。

最後に、園長先生からの「園児達に綺麗になったしんちゃんの森でいっぱい遊んでもうらうことができます。」とお礼の話がありました。作業を終えて達成感を感じた全員で記念写真を撮り解散しました。

